

鳳駅周辺が燃えているのが見えた

山越 征男 (83歳)
(堺市中区)

家原の文珠さん、大池の近くに住んでいた。父親は、陸軍でスマトラに行ったので、母方のおじいさんに育てられ、自転車で大池の周りの田んぼに連れて行ってもらったり、大池でも泳いだりした。6歳だったのが、焼夷弾がグワー、パシヤーと大池にたくさん落ちて、花火みたいにきれいだった。次々と焼夷弾が落ちて、津久野も燃えていた。家から見たら鳳駅、商店街のあたりが赤く燃えているのが見え、飛行機も見えた。高い建物がなかったの

戦争体験手記募集を見て、お寄せいただいた手記を順次掲載しています。

私の戦争体験 (58)

夜は母とおじいさん、姉2人、妹1人が防空壕で寝ていた。防空壕は、山の斜面を横に掘ってトンネルのように作られていた。文珠さんに行く道が狭く、ススキが生えていて、こんもりとしていて怖かった。家からも村からも離れていて余計怖かった。針家という家があった(旧家の家で大人も治療するが、夜泣きの子どもを中心に針治療をされていた)。

※「デイサービスともうず泉北」で作成した「戦争体験記」より転載

ご案内 ウォーキング活動交流会

ウォーキングは、健康寿命を延ばす上で、最も手軽に簡単にできる代表的な運動です。改めて、安全で効果的なウォーキング方法や、歩こう会の企画、運営について、学び・経験を交流しませんか。



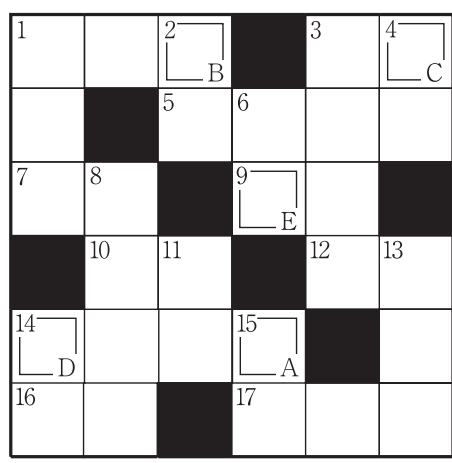
- 〈開催日時〉 3月11日(土) 13時~15時(雨天決行)
- 〈会場〉 耳原旭ヶ丘会館3階、および大仙緑道 (駐車場はありません。公共交通機関でお越しください)
- 〈内容〉 実技指導と各支部、参加者からの活動報告など
- 〈指導〉 同仁会健康増進室・健康運動指導士
- 〈申込〉 健康友の会みみはら事務局 ☎072-244-8061

お楽しみクイズ クロスワードパズル

●応募方法/郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-12 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX(072-244-7760)、下の二次元コードで取得できるメール (tomo-kenkou@mimihara.or.jp) まで。
●しめきり/2023年3月8日(水)消印有効
●当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード500円分)を。賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。
●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。



カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何?



- ①ショート、チョコ
- ②バラにはーがある
- ③うわやく
- ④アンドテイク
- ⑤ーの魚が発見され名が付けられた
- ⑥損もーもしい
- ⑦ーは苦の種
- ⑧リンからーまで
- ⑨ーは苦の種
- ⑩ーの湯温泉
- ⑪肌がきれいになるー
- ⑫ーのタテのキー
- ⑬ーの魚が発見され名が付けられた
- ⑭ーの湯温泉
- ⑮ーの湯温泉
- ⑯ーの湯温泉
- ⑰ーの湯温泉
- ⑱ーの湯温泉
- ⑲ーの湯温泉
- ⑳ーの湯温泉

●11月号の答「バンシユウ(晩秋)」
●応募数/143通
●正解者数/141人

短歌

スーパリーの袋を下げて炊き出しの列に並ぶや困窮の群れ

小田 順平

俳句

鳴ひらい早冬きざしすすきゆる
日向ぼこ喋る病暦孫自慢
なぞなぞの景品に沸く年忘
蓄入る盆梅惹かれ戻る市

仲井 栄子
国沢恵美子
深谷千代女
水野 茂子

川柳

老原発ムチ打たれ又安全神話
新春に元氣もらえる知事候補

堀西 和子
古賀 光政

水句を詠む時の情景や思いもお寄せください。
*俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2023年3月8日(水)です。
*特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

私のおすすすめ!簡単レシピ

かぼちやのキンピラ (調理時間15分)

- 〈材料〉 (3~4人分)
- かぼちや……………200g
- 油……………大さじ1
- しょうゆ……………大さじ1
- みりん……………大さじ1
- 白ごま……………少々



- 〈作り方〉
- ①かぼちやは細切りにし、油で炒める。
- ②みりんを入れ、蓋をして蒸し煮する。
- ③火が通ったら、しょうゆを入れ、炒める。
- ④白ごまをふる。

伊藤美佐子さん(西区)のレシピ
簡単に美味しいレシピをご紹介します。
材料と作り方(3行程程度)、写真(あれば)とおすすすめポイントを書いて送ってください。
採用者には、図書カード(500円)をお贈りします。

戦争体験をお寄せください

戦争を知らない世代に平和を受け継いでいくために、「戦争体験」を募集しています。これまで多くの「戦争体験」が寄せられ、命の危険にさらされたことや空襲の恐ろしさを伝えた貴重なお話に、多くの反響があります。
ぜひ読者の皆さんの戦争体験をお寄せください。字数の指定はありません。より多くの方からの投稿をお待ちしています。
(編集委員会)

編集後記

40周年に向けての連載のため、古い資料や写真を見返す機会が増えた。私は1984年入職なので、友の会とは同期になる。福沢諭吉の1万円札もこの年から。友の会のことをお話しいただける方、ご協力ください。(明)

「とも」「同仁会報」は、ホームページでご覧いただけます。下の二次元コードを読み取ってください。



◀社会医療法人同仁会「同仁会報みみはら」
http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html



◀健康友の会みみはら一機関紙「とも」
http://www.mimihara.or.jp/tomo.html